

2021（令和3）年度 聴覚障害者関係施設等職員対象 新入職員研修 開催要項

1 趣旨・目的

重度重複聴覚障害者施設、高齢聴覚障害者施設、聴覚障害者情報提供施設等の聴覚障害者施設、共同作業所、および聴覚障害者団体における、現職経験3年未満の職員に対し、聴覚障害者福祉の理念やろうあ運動の歴史など、職務に必要な基礎知識を習得させるとともに、全国の職員との交流により、職員の自覚・自立・自発のきっかけを作ることを目的とします。

2 主 催

社会福祉法人 全国手話研修センター

3 内 容

（1）オンラインによる講義（必須・定員無し）

2021（令和3）年10月1日（金）～10月31日（日）

※上記期間内であれば、ご都合の良い時間に講義を繰り返し視聴いただけます。視聴に必要なパスワード等は受講決定通知にてお知らせします。

（2）オンラインによる交流会（任意・定員有り・先着順）

2021（令和3）年10月28日（木）

午前の部 10：30～12：00（定員20名）

午後の部 13：30～15：00（定員20名）

※Zoomによるオンライン交流会です。参加は任意です。

午前の部、午後の部のいずれに参加をご希望されるか、申込書にご記入をお願い致します。詳細は受講決定通知にてお知らせします。

4 講 義

①「ろうあ運動の理念と取り組みの変遷」

講師 一般財団法人全日本ろうあ連盟 理事長 石野 富志三郎 氏

②「事業と運動の関わりについて」

講師 社会福祉法人全国手話研修センター 事務局次長 小中 栄一 氏

③「情報保障をめぐる情勢と課題」

講師 一般社団法人全国手話通訳問題研究会 副会長 近藤 幸一 氏

④「福祉実践を通して求められる職員像とは（仮題）」

講師 社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会
地域福祉統括事業部 市町村支援部長 木村 公之 氏

⑤「新入職員として周りから信頼される働き方」

講師 オフィス・スキッパー 代表 荒木 真由美 氏

※手話通訳、字幕を挿入した講義映像です。

※1講義あたり90分程度を予定しております。

※内容は変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

- 5 対象者
聴覚障害者関係施設等職員（現職経験年数3年未満の者）
- 6 受講料
15,000円／1名
※交流会参加の有無にかかわらず、上記の受講料となります。
- 7 申込方法
(1) 受講希望者は「申込書（個人用）」「自己紹介シート」を記入の上、所属長に提出してください。
(2) 所属長は「申込書（職場集約用）」に受講希望者名を集約の上、「申込書（個人用）」「自己紹介シート」を添付し、全国手話研修センターに郵送してください。
申込締切日 9月6日（月） 郵送必着
(3) 受講決定通知を9月13日（月）にメールで送付します。
申込書に必ずメールアドレスをご記入いただきますよう、お願いします。

※ お申込みに必要な用紙は、いずれも全国手話研修センターHP からダウンロードすることができます。

- 8 お支払い方法
口座振込となります。振込先は受講決定通知にてお知らせします。
- 9 課題提出
受講後、アンケートをご提出いただきます。
様式は受講決定通知と併せてメールで送付します。

- 10 問い合わせ先
社会福祉法人 全国手話研修センター 人材養成課
〒616-8372 京都市右京区嵯峨天龍寺広道町 3-4
TEL:075-873-2646 FAX:075-873-2647
E-mail: jinzai2@com-sagano.com
URL : <http://www.com-sagano.com>